

令和4年度 情報モラル教育 年間指導計画（全学年）

月	指導事項 ※情報モラル指導モデルカリキュラムと対応	国語	数学	社会	理科	保健 体育	美術	音楽	技術 家庭	英語	道徳	特別 活動	総合的な学 習の時間
4月	・情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する (a4-1)								3年			全学年(Chromebook の使い方指導等)	
	・個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する (b4-1)				全学年	全学年	全学年		3年				
	・著作権などの知的財産権を尊重する (b4-2)			2年		全学年	全学年		3年				
	・違法な行為とは何かを知り、違法だと思った行為は絶対に行わない (c4-1)		全学年			全学年							
	・情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る (c4-2)		全学年			全学年							
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)		全学年	2年	2・3年	全学年							
	・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる (e4-2)		全学年			全学年							
	・健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる (f4-1)												
	・自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる (f4-2)												
	情報セキュリティの基礎的な知識を身につける (g4-1)									1年			
	基礎的なセキュリティ対策が立てられる (g4-2)									1年			
・ネットワークの公共性を意識して行動する (i4-1)		全学年			全学年								
5月	・情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する (a4-1)										全学年	全学年(5月～7月： 情報モラル教室、 5月：第一回情報モ ラルチェックシート の実施)	
	・個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する (b4-1)									3年	全学年		
	・違法な行為とは何かを知り、違法だと思った行為は絶対に行わない (c4-1)									3年	1・3年		
	・情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る (c4-2)										1・3年		
	・安全性の面から、情報社会の特性を理解する (d4-1)										3年		
	・トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る (d4-2)										3年		
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)	3年								3年			
	・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる (e4-2)									3年	3年		
	・健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる (f4-1)					1年							
	・自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる (f4-2)					1年							
・ネットワークの公共性を意識して行動する(i4-1)									3年	1・3年			
6月	・違法な行為とは何かを知り、違法だとわかった行動は絶対に行わない(c4-1)								3年				
	・情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る(c4-2)								3年				
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)	2年											
7月	・情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する (a4-1)			3年									
	・個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する (b4-1)									2年			
	・著作権などの知的財産権を尊重する (b4-2)	1年								2年			
	・情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る (c4-2)	1年											
	・安全性の面から、情報社会の特性を理解する (d4-1)			3年									
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)	1年	3年		1年					2年			
	・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる (e4-2)	1年	3年										
・ネットワークの公共性を意識して行動する(i4-1)								3年	2年				
9月	・情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する (a4-1)										2・3年	全学年(Chromebook の使い方についての 課題やルールについ ての話し合い活動) ※学年や学級の実態 や必要性に応じて実 施する。	
	・個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する (b4-1)			3年							2・3年		
	・著作権などの知的財産権を尊重する (b4-2)			3年							2・3年		
	・違法な行為とは何かを知り、違法だと思った行為は絶対に行わない (c4-1)		2年								2・3年		
	・情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る (c4-2)		2年	3年							2・3年		
	・契約の基本的な考え方を知り、それに伴う責任を理解する (c4-3)								2年				
	・安全性の面から、情報社会の特性を理解する (d4-1)								2年		2・3年		
	・トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る (d4-2)								2年				
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)		2年										
	・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる (e4-2)		2年						2年		2・3年		
・ネットワークの公共性を意識して行動する(i4-1)		2年								2・3年			
10月	・個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する (b4-1)										1年	第二回 情報モラルチェック シート実施	
	・著作権などの知的財産権を尊重する (b4-2)										1年		
	・違法な行為とは何かを知り、違法だと思った行為は絶対に行わない (c4-1)										1年		
	・情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る (c4-2)										1年		
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)			3年					3年				
	・健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる (f4-1)								3年				
11月	・個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する (b4-1)								2年				
	・著作権などの知的財産権を尊重する (b4-2)								2年				
	・安全性の面から、情報社会の特性を理解する (d4-1)					2年							

月	指導事項 ※情報モラル指導モデルカリキュラムと対応	国語	数学	社会	理科	保健 体育	美術	音楽	技術 家庭	英語	道徳	特別 活動	総合的な学 習の時間
	・トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る (d4-2)					2年							
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)					2年							
	・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる (e4-2)					2年							
12月	・個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する (b4-1)									1・2年			
	・著作権などの知的財産権を尊重する (b4-2)									1・2年			
	・契約の基本的な考え方を知り、それに伴う責任を理解する (c4-3)			3年									
	・トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る (d4-2)			3年									
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)		3年							2年			
	・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる (e4-2)		3年							1年			
1月	・健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる (f4-1)					1年							
	・自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる (f4-2)					1年							
2月	・個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する (b4-1)									3年		第三回情報モラルチ ェックシートの実施	
	・著作権などの知的財産権を尊重する (b4-2)							3年		3年			
	・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる (e4-2)									3年			
3月	・契約の基本的な考え方を知り、それに伴う責任を理解する (c4-3)								1年				
	・安全性の面から、情報社会の特性を理解する (d4-1)								1年				
	・トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る (d4-2)								1年				
	・情報の信頼性を吟味できる (e4-1)		全学年										
	・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる (e4-2)								1年				

情報モラル指導モデルカリキュラム一覧表

領域	分野	指導事項	コード	指導を行う教科
心を 磨く 領域	情報社会の倫理	情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する	a4-1	保健体育 技術・家庭 特別活動 社会 外国語 道徳
		個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する	b4-1	社会 美術 技術・家庭 理科 外国語 道徳 特別活動
		著作権などの知的財産権を尊重する	b4-2	国語 音楽 美術 技術・家庭 社会 理科 外国語
	法の理解と遵守	違法な行為とは何かを知り、違法だとわかった行動は絶対に行わない	c4-1	技術・家庭 保健体育 特別活動 社会 外国語 道徳
		情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る	c4-2	技術・家庭 特別活動 社会 理科 外国語 道徳
		契約の基本的な考え方を知り、それに伴う責任を理解する	c4-3	社会 技術・家庭
公共的なネットワーク社会の構築	ネットワークの公共性を意識して行動する	i4-1	技術・家庭 数学 特別活動 社会 道徳 外国語	
知恵を 磨く 領域	安全への配慮	安全性の面から、情報社会の特性を理解する	d4-1	技術・家庭 社会 外国語
		トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る	d4-2	技術・家庭 社会 外国語
		情報の信頼性を吟味できる	e4-1	数学 理科 保健体育 国語 社会 技術・家庭 外国語
		自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる	e4-2	技術・家庭 数学 外国語
		健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる	f4-1	保健体育 技術・家庭 外国語 道徳 特別活動
		自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる	f4-2	技術・家庭 保健体育 外国語 道徳
	情報セキュリティ	情報セキュリティの基礎的な知識を身につける	g4-1	技術・家庭 外国語
基礎的なセキュリティ対策が立てられる		g4-2	技術・家庭 外国語	

太字：学習指導要領に指導内容として記載されている教科 標準：学習指導要領に指導内容として例示されている教科 斜体：学習指導要領に記載されていないが、関連する内容として指導可能な教科

※この一覧表は国立教育政策研究所が作成した「情報モラル教育実践ガイダンス」に掲載されている「情報モラル指導カリキュラムチェックリスト」をもとに作成したものである。